

診療科名	時間区分	診察区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	備考
内科	午前	1 診	野村 〈内分泌〉	奥山名誉院長 〈内分泌〉	奥山名誉院長 〈内分泌〉	伊藤 〈内分泌〉	野村 〈内分泌〉	
		2 診	鈴木 〈循環器〉	福井 〈循環器〉	福井 〈循環器〉	鈴木 〈循環器〉	小林 〈循環器〉	
		3 診	河辺 〈消化器〉 (1・3・5週)	神田 〈消化器〉	草田 〈内分泌〉	栗木副院長 〈消化器〉	栗木副院長 〈消化器〉	
		5 診	川澄 〈腎臓〉	——	小林 〈循環器〉	神田 〈消化器〉	佐藤 〈腎臓〉	
		6 診	——	——	——	——	水谷 〈呼吸器〉	
		7 診フリー	小林 (1・3・5週) 伊藤 (2・4週)	小佐野	栗木副院長 (1・3・5週) 神田 (2・4週)	小佐野	広瀬	
		8 診フリー	福井	河辺 (1・3・5週) 鈴木 (2・4週)	広瀬	野村 (1・3・5週) 草田 (2・4週)	福井	
		午後 (予約制)	野村 〈内分泌〉 多田 〈呼吸器〉	小佐野 栗木副院長〈消化器〉 小野寺 〈血液〉 〈甲状腺外来〉	草田 〈内分泌〉 伊藤 〈内分泌〉	吉田 〈神経〉 伊藤 〈内分泌〉	野村 〈内分泌〉 草田 〈内分泌〉 河辺 〈消化器〉	
小児科	午前	1 診	種田	種田	種田	種田	種田	
		2 診	小野	——	成瀬	判治	——	
産婦人科	午前	1 診	久納副院長	尾上	鳥本院長	久納副院長	鳥本院長	
		2 診	小出	小出	吉田	吉田	尾上	
泌尿器科	午前	1 診	種田	種田	種田	種田	種田	
		2 診	種田	種田	種田	種田	種田	
脳神経外科	午前	1 診	久納副院長	尾上	鳥本院長	久納副院長	鳥本院長	
		2 診	小出	小出	吉田	吉田	尾上	
整形外科	午前	1 診	安藤	佐々	林	安藤	今村	
		2 診	夏目	今村	佐々	今村	佐々	
皮膚科	午前	1 診	正木	正木	正木	正木	正木	
		2 診	後藤	後藤	後藤	後藤	後藤	
産婦人科	午前	1 診	廣瀬	廣瀬	廣瀬	廣瀬	廣瀬	
		2 診	廣瀬	廣瀬	廣瀬	廣瀬	廣瀬	
眼科	午前	1 診	高乗	高乗	高乗	高乗	高乗	
		2 診	山下	山下	山下	山下	山下	
耳鼻咽喉科	午前	初診・フリー診	八木	増田	大竹・八木	大竹	増田・八木	
		予約診	——	八木	——	八木	——	
歯科口腔外科	午前	初診	佐野	日下	日下	匹田	佐野	
		再診	日下	佐野	佐野	日下	匹田	

※ 診療担当医師一覧については、病院ホームページでもご覧いただけます。(URL: <http://www.city.inazawa.aichi.jp/hospital/>)

小児科診療について

平成21年6月1日より常勤医師が着任



- 入院診療 入院診療に対応しています。
- 外来診療 上記、診療担当医師一覧表のとおり対応します。  
午後の診療については、急患を含め一般診療を希望の方に、原則として救急外来での診察にて対応させていただきます。(詳しくは小児科外来にお問合せ下さい。)
- その他 平日午後に乳幼児検診・予防接種をしています。予約制ですのでご希望の方は、平日9時から16時の間に小児科外来にお問合せ下さい。



稲沢市民病院ニュース 第18号 発行日 平成21年7月1日  
発行元 稲沢市民病院 〒492-8510 稲沢市御供所町1-1  
※ ご意見をお待ちしています  
電話 0587(32)2111  
ファックス 0587(32)2151  
電子メール hospital@city.inazawa.aichi.jp (発行部数 500部)



稲沢市民病院ニュース

2009年7月  
第18号

市民病院では、病診連携システムを推進しています。

皆さんは「病診連携」という言葉をご存知でしょうか。「病」とは病院、「診」とは診療所のことを指し、「病診連携システム」とは、地域の核となる病院と地域内の医院や診療所が密接に協力することで、患者さんに効率的に必要な医療サービスを受けてもらうシステムのことで、またこれに、病院同士の役割の分担である「病病連携」(病院と病院との連携)を加えて「地域医療連携」と呼ぶことも多くなりました。

診療所や医院では、主に外来診療で診察・検査・治療を行っていますが、より精密な検査が必要な時や入院での治療が必要な時などに病院へ患者さんを紹介します。精密検査で診断がつき治療方針が決定した場合や入院治療で快方に向かった患者さんは、通院に便利な、お住まいや会社の近くのご紹介いただいた診療所での診療を継続していくことができます。具体的には、紹介していただくことにより直接病院を受診されるよりも、多くの情報が得られ、重複した検査は省略することができます。また、事前予約の制度を利用させていただくと(通常前日までの予約になりますが)、FAXで情報を送っていただけるため、予約が取れているうえ、事前にカルテが作成されていますので、診察待ち時間を著しく短縮することができます。

稲沢市民病院では、平成17年より病診連携室を設置し対応してまいりましたが、この

4月1日から「地域医療連携部」に改編し、専任のスタッフを常駐させ、より迅速に、よりいねいに、患者さんをサポートさせていただいております。地域の診療所の先生からのご紹介をお受けするとともに、より専門的な医療が必要な患者さんには大学病院などの他の専門病院を紹介するお手伝いを始めております。

また、年に3回、診療所の先生方と市民病院の医師が集まり、ご紹介いただいた患者さんの経過を検討し共有することで地域医療を向上させたり、市民病院の得意分野をお伝えすることで紹介していただきやすくなる取り組みを実施しています。

昨年度、当院にご紹介いただいた患者さんは、約4,000人おみえでした。稲沢市内だけでなく、稲沢市周辺や県外も含め、400以上の医療機関からご紹介いただきました。また、当院から他の医療機関をご紹介させていただいたケースも3,000人以上ありました。

病診連携を積極的に活用することで地域医療の向上を目指してまいりますので、ご理解いただき、有効に利用していただきますようお願いいたします。

稲沢市民病院  
地域医療連携部長 久納 孝夫

※ 病診連携システムに関するお問合せは、地域医療連携室までお願いします。